

岐阜県立不破高等学校

学校長 岩田 善隆
学校住所 不破郡垂井町宮代1919-1 電話 0584-22-1002

- 1 会議の名称 岐阜県立不破高等学校評議委員会 (第1回)
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|-------|---------------|
| 委員 | 一瀬 弘子 | 宮代保育園長 |
| | 木村 朋宏 | P T A副会長 (欠席) |
| | 竹嶋 正己 | 前宮代地区連合自治会長 |
| | 中村 美幸 | 同窓会役員 |
| | 中村 義孝 | 垂井町社会福祉協議会長 |
- (委員名は五十音順)

学校側

岩田 善隆	校長
増田 泰志	教頭
田中 雅之	事務長
川瀬 英樹	教諭
曾根 章好	教諭
臼井 澄人	教諭
橋詰 謙太郎	教諭
生徒5名	

- 3 会議の目的 学校運営について地域住民や保護者から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成30年2月7日(水) 13:00~14:30 不破高等学校校長室
委員4名と学校側11名が出席
- 5 会議の概要

- 生徒発表(「不破高校での生活を振り返って」)
 - ・3年次生5名が、学習、進路、生徒会、部活動、生活の5つ内容で発表した。
- 学校からの説明
 - ・外部評価アンケートの集計結果について報告
 - ・自己評価(学校経営、学習指導、生徒指導、進路指導)について報告

○意見交換

- 意見 1 ・自信に満ちた生徒の発表に感動した。充実した高校生活が遅れたことは、学校によるきめ細かな指導の成果である。
- 意見 2 ・在学中に多くの資格を取得させる指導は素晴らしい。将来の進路選択の視野が広がるよいきっかけになる。
- 意見 3 ・本校の取組について、新聞などマスコミを通じて広く情報発信することを、これまで以上に積極的に行ってはどうか。

6 会議のまとめ

- ・保護者の学校行事への参加が少ないことが課題の一つである。きめ細かな指導など本校の魅力を外部に発信するに当たっても、保護者から直に伝えていただくのが効果的である。保護者の参加のための手立てを今後も引き続き考えていきたい。